

# 広域加入者系光ネットワーク技術に関する研究開発

収容局(集中ノード)から100km圏級においてもFTTHサービスを利用可能とする広域化技術、及び加入者の増減・サービス内容に応じたネットワーク形態等の柔軟な対応に必要な適応ネットワーク構成技術を確立するとともに、今後の研究開発及び研究開発成果の産業面で活用の方向を示すための実証を目的とした研究開発を実施する。

研究開発期間:平成21年度～平成23年度(3年間) 予算:140百万円程度(上限、平成21年度)

